

応援される人間になりなさい

私は、4歳の時に剣道を始め、兄や道場の先生の影響で剣道の伝統校である高千穂高校に入学しました。日本一を目指し、高千穂で剣道をするのは憧れでした。そんな高千穂高校に入学してから、学生日本一という実績をもつN監督に指導をしていただきました。監督は剣道が強だけでなく、特に私生活はだれが見ても完璧と思うほどしっかりしていて、休む暇がないくらい私たちに指導をしてくださいました。

私がいちばん印象に残っているN先生の言葉は、「応援される人間になりなさい。」です。その言葉を聞くまでは、剣道だけすればよいという考えでした。しかし、感謝の気持ちをもったり、私生活を意識したりして、それまでの自分と比べて、当たり前のことに対する考え方が変わりました。私は、「応援される人間になる」という言葉を意識した生活をし、最後のインターハイでは、多くの方々に応援をしていただき、大会を迎えることができました。

インターハイでは、私は途中で選手交代になりました。情けなさと、とても悔しい気持ちでいた私に、N監督は「お前には、まだやれることがある。」と教えてくださいました。その言葉がなければ、私は気持ちを切り替えることができなかつたと思います。そして、多くの人々の支えにより、26年ぶりの全国優勝を果たすことができました。N監督の指導は、毎日厳しいものでしたが、今では本当に高千穂高校に来てよかったと思っています。

これからは、大学進学、就職と歩んでいきます。高校で学んだことを忘れずに、剣道だけでなく、自分自身を成長させて、多くの人に応援されるような人間になっていきたいと思っています。

甲斐 慈玄
(高校生)